

■開催概要

- シリーズ名称 : 2026鈴鹿サンデーロードレース第1戦
- 主催 : ホンダモビリティランド株式会社 鈴鹿サーキット
- 会場 : 鈴鹿サーキット フルコース (5.821km)
- 参加台数 : 総参加台数/220台
 - CBR250R Dream Cup.....31台
 - CBR250RR Dream Cup.....28台
 - インターJP-SPORT.....5台
 - ナショナルJP-SPORT.....18台
 - インターJ-GP3.....7台 (内、HRC NSF250R Challenge.....1台)
 - ナショナルJ-GP3.....12台 (内、HRC NSF250R Challenge.....5台)
 - インターJSB1000.....16台
 - ナショナルST600.....43台
 - インターST1000.....24台
 - インターST600.....14台
 - ナショナルST1000.....21台
- 開催日 : 2026年4月25日(土)・26日(日)
- 天候/路面 : 4月25日(土)/晴れ・ドライ、26(日)/晴れ・ドライ

★次回レース予定

- シリーズ名称 : 2026鈴鹿サンデーロードレース第2戦
- 開催日 : 2026年6月6日(土)・7日(日)
- 会場 : 鈴鹿サーキット フルコース (5.821km)
- 開催クラス : インターJSB1000、インター/ナショナルST1000・J-GP3・ST600・JP-SPORT、CBR250R/CBR250RR Dream Cup

<https://www.suzukacircuit.jp/sundayr/>
2026鈴鹿サンデーロードレースの公式リザルト・ポイントランキング等の各種詳細情報は鈴鹿サーキット公式Webサイト専用ページにてご覧いただけます。

★レース写真は、バトルファクトリー様のwebサイトにてご購入いただけます。
<https://www.battle.co.jp/>



2 DAYS大会の今回も25日(土)にはCBR250R/250RR Dream Cupの決勝レースが行われた。写真はCBR250R Dream Cupの決勝スターティンググリッド

Series Sponsors





MFJ 公認 準国際競技会

鈴鹿サンデーロードレース第1戦



路面改修も完了、設備もさらに充実した鈴鹿サーキットで2026年シーズンの鈴鹿サンデーロードレースが開幕!

全日本ロードレース選手権、あるいはその先へとつながる競技志向の強い2輪レースシリーズ、鈴鹿サンデーロードレース。2026年シーズン初の2輪レースイベントとして4月25日(土)・26日(日)に第1戦が開催され、その2026年シーズンが開幕した。

舞台は2025年の東コース改修に続き、2026年のシーズンINを目前に西コースエリアも路面張り替え工事が行われ、安全性が向上したフルコース。改修後初めてコースを走った今大会のエントラントからは、「舗装が新しくなったばかりでまだ滑りやすいけれど、今後はグリップの向上が見込める。タイムが出そう。楽しみ!」や「新しい路面を走るの気分が良いし、楽しい!」といった声が聞かれた。また、ポディウムのバックパネルがLEDビジョンに刷新され、観戦する皆様にとっても快適な環境が整った。

この鈴鹿サンデーロードレースはステップアップを目指すビギナーや若手ライダー、継続してレースを楽しむベテラン、全日本選手権や海外レースの出場経験者、逆に海外からのチャレンジャーなど、幅広い層が集い、一緒になってしのぎを削るシリーズとして知られている。開幕戦の今回も小排気量カテゴリーを中心に、そこかしこで激しく順位を争う姿が見られた。中でもワンメイクレースのCBR250R Dream Cup、今シーズンからクラス名が改められたJP-SPORTの各レースではファイナルラップの最終コーナー立ち上がりまでひと時も目が離せないバトルが展開された。

次回第2戦は6月6日(土)・7日(日)に開催される。次戦も今回同様、全カテゴリーの公式予選とCBR250R/CBR250RR Dream Cupの決勝レースが初日の土曜日に行われ、翌日の日曜日にその2カテゴリー以外の決勝レースが行われる予定だ。2日間に渡り、熱く激しい戦いが繰り広げられるであろう第2戦にも是非ご注目いただきたい。



ポディウムの背後に新設された迫力の大型LEDビジョン。レースイベントに応じて様々な映像を映し出すことが可能だ

Series Sponsors





MFJ 公認 準国際競技会

鈴鹿サンデーロードレース第1戦



レースレポート(1)

■CBR250R Dream Cup

今回の開幕戦で初の公式セッションとなったこのカテゴリーの公式予選では鎌苅絢音が2分42秒582のトップタイムをマーク。鎌苅を含む3番手までが2分42秒台という接戦の予選となった。決勝レースではポールポジションからスタートした鎌苅と2番グリッドからスタートした澤琥士郎が横並びの状態1コーナーへ。澤がホールショットを奪う。鎌苅の背後に3番グリッドスタートの江嶋紗驚が続くが、その江嶋がデグナーカーブでトップに。団子状態のオープニングラップを制したのは9番グリッドスタートの秀崎隆だった。それに8番グリッドスタートの入江高伸が続く。その後も秀崎、入江らを中心とする9台ほどがトップグループを形成。終盤には林規夫が集団を引き離しにかかるが、再び接近戦になる。澤がトップでファイナルラップに突入したが、秀崎がトップチェッカーを受ける結果となった。



CBR250R Dream Cupの決勝レースライブアーカイブ ※画像をクリックするとYouTubeライブに遷移します



CBR250R Dream Cup表彰式(優勝:秀崎隆、2位:澤琥士郎、3位:林規夫)

Series Sponsors





MFJ 公認 準国際競技会

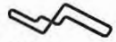
鈴鹿サンデーロードレース第1戦

レースレポート(1)



CBR250R Dream Cup 決勝 レース

2026 / 4 / 25 / 16:40



SUZUKA CIRCUIT

正式結果表

Full Course 2-Wheels(5,821m)

No. 20

Weather : Fine

Track : Dry

Pos	No	Rider	Team	Type	Tire	Lap	Total Time	Gap	Best Time
1	29	秀崎 隆	MRプロジェクト&DOGHOUSE&29works	Honda/	DL	8	22'07.697		2'45.055
2	21	澤 琥士郎	AK1TECH	Honda/	DL	8	22'07.835	0.138	2'44.718
3	74	林 規夫	チームトクワッシュ&テーラデザイン	Honda/	DL	8	22'08.160	0.463	2'45.541
4	73	寺田 愛基	AK1TECH	Honda/	DL	8	22'08.441	0.744	2'44.731
5	89	石川 功真	BIKE・KOZOLレーシング	Honda/	DL	8	22'08.576	0.879	2'44.606
6	12	鎌苅 絢音	Hondaトリーム羽曳野 with PENSKE	Honda/	DL	8	22'08.790	1.093	2'44.714
7	88	入江 高伸	TEAM T-TECH	Honda/	DL	8	22'09.064	1.367	2'44.067
8	9	江嶋 紗鷲	川村建築+三田歯科医院	Honda/	DL	8	22'09.287	1.590	2'44.689
9	93	後藤田 潤	TEAM T-TECH+A's DENTAL CLINIC	Honda/	DL	8	22'09.427	1.730	2'44.767
10	59	芦田 萌依	AK1TECH	Honda/	DL	8	22'09.488	1.791	2'45.196
11	15	池田 伶人	川村建築+三田歯科医院	Honda/	DL	8	22'12.535	4.838	2'45.058
12	24	山根 顕	Team AKI Racing +OH!3R	Honda/	DL	8	22'12.565	4.868	2'45.525
13	3	泉 宏明	RS沢村+OH!3R	Honda/	DL	8	22'12.975	5.278	2'44.565
14	39	増田 洋佑	Jr's Club	Honda/	DL	8	22'13.450	5.753	2'45.623
15	81	青山 潤	TEAM T-TECH +青山放電	Honda/	DL	8	22'14.969	7.272	2'45.159
16	69	石田 章裕	HondaDream羽曳野 スタッフ募集中 with PENSKE	Honda/	DL	8	22'16.739	9.042	2'45.279
17	98	新井 生哲	ADF+乱乱	Honda/	DL	8	22'17.693	9.996	2'45.938
18	11	佐藤 武美	CLUB1.2FKクシタニ川口&サスケR	Honda/	DL	8	22'29.874	22.177	2'46.644
19	61	佐々木 北斗	CLUB1.2FKクシタニ川口店	Honda/	DL	8	22'33.813	26.116	2'48.096
20	27	桑山 絵美	ハウターパフ&オールオート&keizy38	Honda/	DL	8	22'34.502	26.805	2'48.003
21	47	滝 かおる	かおるフレンズ & speedHeart	Honda/	DL	8	22'48.111	40.414	2'49.384
22	20	丸川 広夢	ADF+乱乱+滋賀ロジ	Honda/	DL	8	23'01.094	53.397	2'51.367
23	95	中村 和悦	YTR	Honda/	DL	8	23'01.247	53.550	2'51.204
24	58	小林 美穂	CLUBトトロホ'EJ &速心	Honda/	DL	8	23'01.399	53.702	2'50.390
25	25	新堂 涼	Team HIRO	Honda/	DL	8	23'17.343	1'09.646	2'53.603
26	38	大見 久	Team Big-wonder+三和冷熱	Honda/	DL	8	23'17.596	1'09.899	2'53.579
27	2	沢村 恵	RS沢村+OH!3R	Honda/	DL	8	23'39.230	1'31.533	2'55.574
28	56	松尾 和彦	RT BLACKZONE MOTOMATZ	Honda/	DL	8	24'28.702	2'21.005	3'01.616

**** 以上チェッカー ****

29	76	岡本 倫治	TYエステート with MRプロジェクト	Honda/	DL	7	21'32.147	1Lap	1Lap	2'47.391
30	99	大西 陸	ADF+SGB+乱乱+J.COMPE.	Honda/	DL	6	16'37.674	2Laps	1Lap	2'45.663

**** 以上完走 (規定周回数 6Laps) ****

44	吉田 菜	Team ALTEC × ICU	Honda/	DL	4	11'07.152	4Laps	2Laps	2'45.946
----	------	------------------	--------	----	---	-----------	-------	-------	----------

Fastest Lap

2'44.067 (3 / 8) 127.726 km/h 88 入江 高伸 / TEAM T-TECH

Start Time :15:16'16 Finish Time :15:38'23

Entry :31 Start :31 Finish :30

GET-HOT賞、XPD賞、ジュベトレザーハウス賞は1位から3位が対象。

hit-air賞 No.21

バトルファクトリー賞 No.29



<https://www.suzukacircuit.jp/sundayr/>

2026鈴鹿サンデーロードレースの公式リザルト・ポイントランキング等の各種詳細情報は鈴鹿サーキット公式webサイト専用ページにてご覧いただけます。

Series Sponsors





MFJ 公認 準国際競技会

鈴鹿サンデーロードレース第1戦



レースレポート(2)

■CBR250RR Dream Cup

公式予選では藤田悠希が2分31秒886のトップタイムをマーク。これはそれまでの2分32秒415を大きく上回るコースレコードとなった。決勝レースでは2番グリッドからスタートした筒井伸がホールショットをゲット。それに3番グリッドスタートの福井宏至、ポールポジションスタートの藤田と続く。すぐに福井が筒井をパス。オープニングラップのデグナーカーブ2つ目立ち上がりあたりまでに早くもその3台は集団を抜け出すことに成功する。ヘアピンで藤田がトップに。藤田、福井、筒井のオーダーでオープニングラップを終了すると、藤田は2周目には区間最速タイムをマークしながら単独トップの座を築く。その後も藤田は安定した走りを披露。筒井も単独2番手の座を築き、さらにそこから若干離れ、福井が単独3番手となる。藤田がトップチェッカー。最後に逆転した福井が2位入賞を果たした。



CBR250RR Dream Cup決勝レースライブアーカイブ ※画像をクリックするとYouTubeライブに遷移します



CBR250RR Dream Cup表彰式 (優勝:藤田悠希、2位:福井宏至、3位:筒井伸)

Series Sponsors



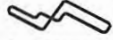


MFJ 公認 準国際競技会
鈴鹿サンデーロードレース第1戦
レースレポート(2)



CBR250RR Dream Cup 決勝 レース

2026 / 4 / 25 / 8:10



SUZUKA CIRCUIT

正式結果表

No.22

Weather : Fine

Track : Dry

Full Course 2-Wheels(5,821m)

Pos	No	Rider	Team	Type	Tire	Lap	Total Time	Gap	Best Time
1	21	藤田 悠希	T-TECH	Honda/	DL	8	20'40.739		2'32.994
2	25	福井 宏至	YTR+J.COMPE	Honda/	DL	8	20'43.657	2.918	2'34.585
3	77	筒井 伸	RLUNZ usuki R&D MASK	Honda/	DL	8	20'43.677	2.938	2'34.743
4	98	黒川 和基	D-nut's	Honda/	DL	8	21'08.906	28.167	2'37.650
5	95	瀬古 直樹	TOS-R	Honda/	DL	8	21'11.833	31.094	2'37.037
6	39	羽山 成親	プロアームの会&Dカレッジ	Honda/	DL	8	21'13.334	32.595	2'37.505
7	13	宗石 忠久	○宗&WING13	Honda/	DL	8	21'13.728	32.989	2'37.587
8	84	林 宗則	GESUNDHEIT Racing	Honda/	DL	8	21'14.469	33.730	2'37.068
9	82	団 和仁	BANNER RACING	Honda/	DL	8	21'14.870	34.131	2'38.414
10	5	河邊 宏希	S・Planninng(株)+大岩工務店+KPG	Honda/	DL	8	21'17.588	36.849	2'38.230
11	22	河野 弘樹	Club BATTLE	Honda/	DL	8	21'22.487	41.748	2'39.328
12	66	那須 淳未	FB 愛 T-works RCのりもの	Honda/	DL	8	21'22.716	41.977	2'39.274
13	96	畔柳 章	CLUBモトラホ'EJ&速心	Honda/	DL	8	21'23.145	42.406	2'39.338
14	83	大塚 泰治	TEAMアルファス+YTR	Honda/	DL	8	21'38.594	57.855	2'41.347
*1	15	28	松本 朋也	AURA SPORTS	Honda/	DL	21'43.412	1'02.673	2'38.524
16	19	中島 優多	YTR+j.compe+BetonTech	Honda/	DL	8	21'48.127	1'07.388	2'41.105
17	38	奥田 勇人	YTR	Honda/	DL	8	21'48.360	1'07.621	2'42.100
18	88	平川 敦裕	TEAM Hyper-Snake	Honda/	DL	8	21'48.426	1'07.687	2'42.912
19	67	舟川 正基	Club BATTLE	Honda/	DL	8	21'49.575	1'08.836	2'41.109
20	11	中村 一暁	CLUBモトラホ'EJ&速心	Honda/	DL	8	21'49.651	1'08.912	2'42.199
21	7	杉原 豊一	TEAM Hyper-Snake	Honda/	DL	8	21'52.328	1'11.589	2'41.740
22	43	藤田 徹	CLUBモトラホ'EJ&速心	Honda/	DL	8	22'07.647	1'26.908	2'44.408
23	34	高木 淳	Takeish Technical Racing	Honda/	DL	8	22'10.239	1'29.500	2'42.568
24	1	栗林 耕史	CLUBモトラホ'EJ&速心	Honda/	DL	8	22'27.942	1'47.203	2'46.569
25	10	上田 勝明	Takahon Racing+OH13R	Honda/	DL	8	22'28.339	1'47.600	2'46.898
26	4	金山 和弘	Team橋本組	Honda/	DL	8	22'42.612	2'01.873	2'48.641
27	61	秋山 雅春	ミマエンジニアリング	Honda/	DL	8	22'46.593	2'05.854	2'49.551

***** 以上完走 (規定周回数 6Laps) *****

12 瀬辺 毅 CLUBモトラホ'EJ&速心 Honda/ CBR250RR DL スタート出来ず

Fastest Lap

2'32.994 (2 / 8) 136.970 km/h 21 藤田 悠希 / T-TECH

Start Time :16:16'06 Finish Time :16:36'46

Entry :28 Start :28 Finish :27

*1 No.28は、競技結果に30秒加算 MFJ国内競技規則 付則4 18-4-6(スタート方法)

GET-HOT賞、XPD賞、ジュベツレザーハウス賞は1位から3位が対象。

hit-air賞 No.25

バトルファクトリー賞 No.21



<https://www.suzukacircuit.jp/sundayr/>

2026鈴鹿サンデーロードレースの公式リザルト・ポイントランキング等の各種詳細情報は
 鈴鹿サーキット公式webサイト専用ページにてご覧いただけます。

Series Sponsors



レースレポート(3)

■インター／ナショナルJP-SPORT

女性ライダーの林夢乃が公式予選でまず2分29秒277をマークしてタイミングボードのトップに。上位陣が何度も順位を入れ替えた末、2分27秒540を記録した船田俊希がポールポジションを獲得した。決勝レースでは2番グリッドからスタートした南博之が絶妙なクラッチミートを披露し、それに船田が続く。南と船田はヘアピンあたりまでに後続を引き離すことに成功するが、その2台がバトルを展開したことにより、再び後続が追いつく。船田、南、中川空嶺、三浦雄一、林、中原美海のオーダーでオープニングラップを終了。2周目には船田が集団を抜け出し、レースをリード。若干離れて南、中川、林、三浦が2番手グループを形成する。その中で林が積極的な走りを見せる。船田が2位以降に4秒354ものアドバンテージを築いてトップチェッカーを受けた。最後の最後で林をパスした南が総合2位となった。



インター／ナショナルJP-SPORT決勝レースライブアーカイブ ※画像をクリックするとYouTubeライブに遷移します



インターJP-SPORT表彰式(優勝:船田俊希、2位:三浦雄一、3位:中原美海)

Series Sponsors



■インター／ナショナルJP SPORT



ナショナルJP-SPORT表彰式(優勝:南博之、2位:林夢乃、3位:神吉龍成)



ナショナルJP-SPORT車両銘柄賞表彰式(Honda賞:南博之、Kawasaki賞:神吉龍成、YAMAHA賞:中川空嶺、KTM賞:中尾正太)

Series Sponsors



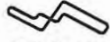


MFJ 公認 準国際競技会
鈴鹿サンデーロードレース第1戦
レースレポート(3)



インター/ナショナルJP-SPORT 決勝 レース

2026 / 4 / 26 9:45



SUZUKA CIRCUIT

正式結果表

No.24

Weather :Fine
Track :Dry

Full Course 2-Wheels(5,821m)

Pos	No	Class	C.P.	Rider	Team	Type	Tire	Lap	Total Time	Gap	Best Time
1	25	INT	1	船田 俊希	YTR	Honda/GBR250RR	DL	8	19'54.930		2'28.626
2	37	NAT	1	南 博之	Team みなみFamily	Honda/GBR250RR	DL	8	19'59.284	4.354	2'28.972
3	46	NAT	2	林 夢乃	チームゆめファミリーC+D-nut's	Honda/GBR250RR	DL	8	19'59.490	4.560	2'29.318
4	36	INT	2	三浦 雄一	FAST with Nojima&IRCO.	Honda/GBR250RR	DL	8	20'02.508	7.578	2'29.335
5	81	INT	3	中原 美海	Racing Team OUTRUN	YAMAHA/YZF R3	DL	8	20'18.073	23.143	2'31.446
6	50	NAT	3	神吉 龍成	Team能塚&B-SQUARE&かおるレンズ	Kawasaki/ZX-25R	DL	8	20'18.420	23.490	2'31.389
7	56	NAT	4	埜口 直希	N-PLAN Racing	Honda/GBR250RR	DL	8	20'18.505	23.575	2'31.738
8	11	NAT	5	中川 空嶺	AURA SPORTS	YAMAHA/YZF-R3	DL	8	20'29.542	34.612	2'29.207
9	31	NAT	6	田川 浩明	FAST CREOSERVICE WITH Nojima	Honda/GBR250RR	DL	8	20'32.306	37.376	2'33.216
10	3	NAT	7	神山 保男	G3 Racing Project	Honda/GBR250RR	DL	8	20'32.483	37.553	2'32.838
11	78	NAT	8	栗田 学	立秋モーターSRC甲子園ファンファミリー	YAMAHA/YZF-R3	DL	8	20'43.808	48.878	2'34.070
12	62	NAT	9	高橋 瑠嘉	磐田レーシングファミリー	YAMAHA/YZF-R3	DL	8	21'01.381	1'06.451	2'36.710
13	8	NAT	10	大倉 拓夢	YTR+BetonTech	Honda/GBR250RR	DL	8	21'02.088	1'07.158	2'30.794
14	38	NAT	11	岡田 正樹	MC Racing with 8810R	Honda/GBR250RR	DL	8	21'02.215	1'07.285	2'36.573
15	24	NAT	12	大西 洋	(I)C(C)C CASE 270° BALZ STORE	Honda/GBR250RR	DL	8	21'02.478	1'07.548	2'36.852
16	48	INT	4	小池 信一郎	山科KawasakiKENRACING	Kawasaki/ZX-25R	DL	8	21'02.762	1'07.832	2'36.967
17	7	INT	5	隣 淳二	SUZUKA R&D	YAMAHA/YZF-R3	DL	8	21'11.689	1'16.759	2'36.742
18	63	NAT	13	中尾 正太	SN63 With KTM名古屋	KTM/RC390	DL	8	21'30.765	1'35.835	2'36.677
19	96	NAT	14	山本 信二	SRミニム&クタン京都 山科Kawasaki	Kawasaki/ZX-25R	DL	8	21'31.956	1'37.026	2'40.193
*1	20	NAT	15	原田 豪	PowerOneSlop+スナックゆう子	YAMAHA/YZF-R3	DL	8	21'54.347	1'59.417	2'39.352
21	44	NAT	16	松本 栄直	MC racing with 8810R	Honda/GBR250RR	DL	8	22'03.834	2'08.904	2'42.781
22	76	NAT	17	滋野 敬宣	チームフライングドルフィンwith三東工業社	YAMAHA/YZF-R3	DL	8	22'23.523	2'28.593	2'46.572
***** 以上完走 (規定周回数 6Laps) *****											
29	NAT			張 鳴駿	AK1TECH	Honda/GBR250RR	DL	2	5'09.911	6Laps	2'33.297

Fastest Lap

INT	2'28.626 (7 / 8)	140.996 km/h	25	船田 俊希 / YTR
NAT	2'28.972 (8 / 8)	140.668 km/h	37	南 博之 / Team みなみFamily

Start Time :8:15'52 Finish Time :8:35'46

Entry :23 Start :23 Finish :22

*1 No.53は、ライドスルーヘルメット MFJ国内競技規則 付則4 18-4-10-1(ジャンプスタート)



<https://www.suzukacircuit.jp/sundayr/>

2026鈴鹿サンデーロードレースの公式リザルト・ポイントランキング等の各種詳細情報は鈴鹿サーキット公式webサイト専用ページにてご覧いただけます。

Series Sponsors



■インター／ナショナルJ-GP3・HRC NSF250R Challenge

コースレコードを更新すると宣言していた針尾大治郎が公式予選で2分21秒158をマーク。残念ながらレコード更新はならなかったが、見事ポールポジションを獲得した。決勝レースでは4番グリッドからスタートした久原昂士が良いクラッチミートするが、その久原を針尾がパス。針尾はオープニングラップ終了時点で2番手を走る中山結互以降に3秒326のアドバンテージを築くことに成功する。中山の背後を走るのにはJACKSON MACDONALD。MACDONALDにミスがあったのか、2周目には中山が単独2番手に。MACDONALDも単独3番手となる。MACDONALDが3周目に中山の背後に迫るとこれをパス。その2台は激しいバトルを展開する。そこに徐々に久原が接近。中山、MACDONALD、久原は周回ごとに順位を入れ替える。中山がファイナルラップのデグナーカーブで転倒。針尾、久原、MACDONALDのオーダーでチェッカーを受けた。



インター／ナショナルJ-GP3決勝レースライブアーカイブ ※画像をクリックするとYouTubeライブに遷移します



インターJ-GP3表彰式 (優勝:針尾大治郎、2位:JACKSON MACDONALD、3位:岸田慶一)

Series Sponsors





MFJ 公認 準国際競技会

鈴鹿サンデーロードレース第1戦

レースレポート(4)



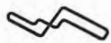
■インター/ナショナルJ-GP3・HRC NSF250R Challenge



ナショナルJ-GP3表彰式(優勝:久原昂士、2位:向田克章、3位:高橋慶志郎)

インター/ナショナルJ-GP3(NSF250R) 決勝 レース

2026 / 4 / 26 10:40



SUZUKA CIRCUIT

Full Course 2-Wheels(5,821m)

正式結果表

No.26

Weather :Fine
Track :Dry

Pos	No	Class	C.P.	NSF	Rider	Team	Type	Tire	Lap	Total Time	Gap	Best Time		
1	1	INT	1		針尾 大治郎	Raptor Velocity Racing	Honda/NSF250R	BS	10	23'46.178		2'21.930		
2	54	NAT	1	1	久原 昂士	Team HRS	Honda/NSF250R	DL	10	23'59.366	13.188	2'23.128		
3	26	INT	2	2	J.MACDONALD	JACKSON MACDONALD Racing TTR	Honda/NSF250R	DL	10	23'59.490	13.312	0.124	2'22.683	
4	72	INT	3		岸田 慶一	FLEX Racing&ちーむとらお	Honda/NSF250R	BS	10	24'07.975	21.797	8.485	2'23.858	
5	39	INT	4		金子 寛	らいらく企画 with RG NIWA	Honda/NSF250R	BS	10	24'13.440	27.262	5.465	2'24.435	
*1	6	69	NAT	2	3	向田 克章	BlackBikeDan	Honda/NSF250R	DL	10	24'13.503	27.325	0.063	2'24.368
7	36	INT	5		川瀬 啓一郎	チーム KOHSAKA	Honda/NSF250R	BS	10	24'13.830	27.652	0.327	2'23.577	
8	23	NAT	3	4	高橋 慶志郎	Team HRS	Honda/NSF250R	DL	10	24'14.108	27.930	0.278	2'23.785	
9	3	NAT	4		大内田 未来	B-dash106 RS RAIJO	Honda/NSF250R	BS	10	24'28.922	42.744	14.814	2'25.110	
10	2	INT	6		岩田 吉正	Team BATTLE	Honda/NSF250R	DL	10	24'38.011	51.833	9.089	2'27.200	
11	87	NAT	5	5	知蔵 可穂	TN45 MIRAI Racing with Astemo	Honda/NSF250R	DL	10	24'43.321	57.143	5.310	2'26.804	
12	6	INT	7		毛利 雅己	Team KOHSAKA 2st保存会	Honda/RS125R	BS	10	24'50.603	1'04.425	7.282	2'27.985	
13	35	NAT	6		村上 正也	Team MURAKAMI with K&T	Honda/NSF250R	BS	10	24'57.460	1'11.282	6.857	2'28.314	
14	55	NAT	7		池 義彦	team55	Honda/NSF250R	BS	10	25'00.147	1'13.969	2.687	2'28.218	
15	89	NAT	8		栗本 志能武	オートスタジオスキル	Honda/NSF250R	PI	10	25'04.628	1'18.450	4.481	2'29.067	
16	83	NAT	9		青沼 隆司	K&T with macwestern (株)青沼塗装工業	Honda/NSF250R	BS	10	25'15.448	1'29.270	10.820	2'29.701	
17	10	NAT	10		田嶋 勇輝	Team BATTLE	Honda/NSF250R	DL	10	25'33.252	1'47.074	17.804	2'32.195	
18	33	NAT	11		江上 淳夫	らいらく企画 with RG NIWA & ライゾウ	Honda/NSF250R	BS	9	23'55.574	1Lap	1Lap	2'38.241	
***** 以上チエッカー *****														
19	71	NAT	12	6	中山 結互	Team HRS	Honda/NSF250R	DL	9	21'35.346	1Lap*20.228	2'22.902		
***** 以上完走 (規定周回数 7Laps) *****														



<https://www.suzukacircuit.jp/sundayr/>

2026鈴鹿サンデーロードレースの公式リザルト・ポイントランキング等の各種詳細情報は鈴鹿サーキット公式webサイト専用ページにてご覧いただけます。

Series Sponsors



■インターJSB1000

公式予選ではまず杉山優輝がタイミングボードのトップに。杉山、久野光博、櫻山茂昇が激しく順位を入れ替えたが、杉山、櫻山、終盤に今回のベストを更新した荒川雅彦、久野の順で公式予選を終えた。唯一の2分11秒台となる2分11秒303をマークしてポールポジションを獲得した杉山が決勝レースのスタートで早くも頭ひとつ抜け出す。杉山はオープニングラップ終了時点で2秒920のアドバンテージを築くことに成功。それに櫻山、富江慧のオーダーで続き、オープニングラップを帰ってくる。富江が3周目にスロー走行。これにより、櫻山が単独2番手となる。3番手に浮上したのは福山京太。その福山、久野、荒川、森本誠一朗らが激しく順位を入れ替えながら3番手の座を争う。

最後まで危なげない走りを披露した杉山が櫻山以降に9秒122ものアドバンテージを築き、見事ポールtoウィンを飾った。



インターJSB1000決勝レースライブアーカイブ ※画像をクリックするとYouTubeライブに遷移します



インターJSB1000表彰式(優勝:杉山優輝、2位:櫻山茂昇、3位:久野光博)

Series Sponsors



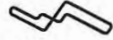


MFJ 公認 準国際競技会
鈴鹿サンデーロードレース第1戦
レースレポート(5)



インターJSB1000 決勝 レース

2026 / 4 / 26 // 13:30



SUZUKA CIRCUIT

正式結果表

№28

Weather : Fine

Track : Dry

Full Course 2-Wheels(5,821m)

Pos	No	Rider	Team	Type	Tire	Lap	Total Time	Gap	Best Time
1	20	杉山 優輝	TeamS20	Honda/	BS	10	22'12.601		2'12.786
2	75	櫻山 茂昇	ばくおん!!RPT長野&Teamマツナガ	YAMAHA/	BS	10	22'21.723	9.122	2'12.680
3	26	久野 光博	Verity&fenicewithKIRINJISHI	YAMAHA/	BS	10	22'28.409	15.808	2'13.279
4	3	荒川 雅彦	YSP 名古屋北 with Dainese Nagoya	YAMAHA/	BS	10	22'28.778	16.177	2'13.044
5	54	宮腰 武	磐田レーシングファミリー	YAMAHA/	DL	10	22'36.877	24.276	2'13.999
6	65	福田 琢巳	Honda浜松エスカルゴRT	Honda/	DL	10	22'39.204	26.603	2'15.011
7	38	森本 誠一郎	Team38	Kawasaki/	DL	10	22'42.468	29.867	2'15.184
8	64	福山 京太	TEAM FK Works Hiroko	YAMAHA/	BS	10	22'43.317	30.716	2'15.545
9	30	山極 洸士	72 Project + AURA SPORTS	Honda/	DL	10	22'55.123	42.522	2'16.082
10	57	平城 彰雄	ファンファクトリーとCSスクス&立秋M&RAIJO	BMW/	BS	10	23'00.603	48.002	2'17.158
11	35	今津 比呂志	プラスワン MCRT	kawasaki/	DL	10	23'08.589	55.988	2'18.004
12	61	片岡 誉	Team de"LIGHT	DUCATI/	PI	10	23'15.783	1'03.182	2'18.141
13	36	左村 英祐	トライポイント&Factory HIRO FUCHS Silkolene	SUZUKI/	DL	10	23'18.211	1'05.610	2'16.497
14	55	中村 浩	Honda向陽会トリームレーシングチーム	Honda/	BS	10	23'49.815	1'37.214	2'21.724
***** 以上チェッカー *****									
15	29	岩谷 圭太	DOGHOUSE FUCHS Silkolene	SUZUKI/	DL	8	19'13.640	2Laps	2'16.249
***** 以上完走 (規定周回数 7Laps) *****									
	28	富江 慧	Honda Blue Helmets MSC	Honda/	DL	2	4'32.173	8Laps	2'15.563

Fastest Lap

2'12.680 (2 / 10) 157.941 km/h 75 櫻山 茂昇 / ばくおん!!RPT長野&Teamマツナガ

Start Time :10:15'24 Finish Time :10:37'36

Entry :16 Start :16 Finish :15

GET-HOT賞、XPD賞、ジュベット賞は各クラス1位から3位が対象。
 J-TRIPお助けリフター賞 No.20



<https://www.suzukacircuit.jp/sundayr/>

2026鈴鹿サンデーロードレースの公式リザルト・ポイントランキング等の各種詳細情報は
 鈴鹿サーキット公式webサイト専用ページにてご覧いただけます。

Series Sponsors



■ナショナルST600

公式予選ではST600のデビューレースとなった堀絢仁が唯一の2分17秒台となる2分17秒285をマーク。それに竹本周平、笹之内英作と続いた。決勝レースのクラッチミートでポールスタートの堀が何度かウィリー。トップに立ったのは2番グリッドからスタートした竹本だった。それに4番グリッドスタートの末川扉が続く。堀は早々に3番手に順位を回復すると、オープニングラップで末川をパス。竹本、堀、末川のオーダーでオープニングラップを終える。堀は2周目に竹本をもパスしてトップに。しかしその堀が3周目に転倒。これにより、竹本が単独トップに。2番手となった末川が4周目のスプーンカーブでオーバーランしたため、竹本にとってさらに有利な展開になる。ヘアピンで転倒したマシンがあったことにより、赤旗が出され、6周目終了時点での順位でレースが成立。竹本の優勝が決まった。



ナショナルST600決勝レースライブアーカイブ ※画像をクリックするとYouTubeライブに遷移します



ナショナルST600表彰式(優勝:竹本周平、2位:櫻拓斗、3位:末川扉)

Series Sponsors



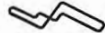


MFJ 公認 準国際競技会
鈴鹿サンデーロードレース第1戦
レースレポート(6)



ナショナルST600 決勝 レース

2026 / 4 / 26 / 12:50



SUZUKA CIRCUIT

正式結果表

No 30

Weather : Fine
Track : Dry

Full Course 2-Wheels(5,821m)

Pos	No	Rider	Team	Type	Tire	Lap	Total Time	Gap	Best Time	
1	72	竹本 周平	浜松チームタイタン	SUZUKI/GSX-R600	BS	6	13'53.312		2'18.498	
2	76	櫻 拓斗	磐田レーシングファミリー	YAMAHA/YZF-R6	BS	6	13'59.996	6.684	2'19.413	
3	45	末川 厚	TT45	YAMAHA/YZF-R6	BS	6	14'00.303	6.991	2'19.222	
4	11	大金 智量	ALL-const + LANDIX	YAMAHA/YZF-R6	BS	6	14'00.629	7.317	2'19.416	
5	33	笹之内 英作	FAST withクレオサービス&ナカタ通商	Honda/CBR600RR	BS	6	14'02.562	9.250	2'19.756	
6	52	藤本 優社	MOTO WIN RACING	Honda/CBR600RR	BS	6	14'03.490	10.178	2'19.525	
7	23	川口 玲	浜松チームタイタン	SUZUKI/GSX-R600	BS	6	14'06.932	13.620	2'20.212	
8	32	椋地 元樹	YSP浜松&遠州屋	YAMAHA/YZF-R6	BS	6	14'08.245	14.933	2'20.208	
9	19	井上 正光	R.T.BLACK ZONE & DIAMOND CAST	Honda/CBR600RR	BS	6	14'08.791	15.479	2'20.191	
10	59	榊原 健二	SMF&SILK Racing With GENIUS	Honda/CBR600RR	BS	6	14'12.014	18.702	2'20.027	
11	46	山下 尚紀	ホンボコRT	Honda/CBR600RR	BS	6	14'12.288	18.976	2'20.362	
12	50	金子 剛暉	Honda向陽会ドリームレーシングチーム	Honda/CBR600RR	BS	6	14'12.870	19.558	2'20.559	
13	54	赤坂 啓太	OZT racing with YSP名古屋西/MCカミ/MOTUL	YAMAHA/YZF-R6	BS	6	14'12.905	19.593	2'19.816	
14	74	岡本 淳希	MOTO WIN RACING	Honda/CBR600RR	BS	6	14'13.460	20.148	2'20.179	
15	75	北野 圭太	EIGHT 才谷屋Factory	YAMAHA/YZF-R6	BS	6	14'19.897	26.585	2'21.192	
16	15	坂本 真吾	GreenSports RT & WAKO'S Tricky	Honda/CBR600RR	BS	6	14'21.035	27.723	2'21.840	
17	22	多々良 涼	Arrow's/Aragosta/Kushitani本店/松川塗装	YAMAHA/YZF-R6	BS	6	14'21.683	28.371	2'22.663	
18	13	佐々木 颯汰	Motovlogger Siro	YAMAHA/YZF-R6	BS	6	14'24.801	31.489	2'22.941	
19	17	檜崎 主計	オートライハノ乱乱	YAMAHA/YZF-R6	BS	6	14'25.495	32.183	2'22.365	
20	69	永井 一幸	KIT Racing	YAMAHA/YZF-R6	BS	6	14'26.811	33.499	2'22.543	
21	83	上村 大輔	のぼのぼレーシング+永谷会63	YAMAHA/YZF-R6	BS	6	14'28.462	35.150	2'22.853	
22	4	北岸 亜斗夢	RTアスファルトBoys+M-factory	YAMAHA/YZF-R6	BS	6	14'31.491	38.179	2'23.778	
23	8	増田 利幸	NiwaSho Racing Team	YAMAHA/YZF-R6	BS	6	14'34.217	40.905	2'23.811	
24	88	中橋 黎	浜松チームタイタン	SUZUKI/GSX-R600	BS	6	14'34.513	41.201	2'23.582	
25	90	伊藤 圭	club M-Factory	Kawasaki/ZX-6R	BS	6	14'35.634	42.322	2'24.503	
26	98	森井 隆輝	STRAIGHT ARROW Racing with TECH-R	YAMAHA/YZF-R6	BS	6	14'42.750	49.438	2'24.970	
27	5	堀 純仁	MORIWAKICLUB	Honda/CBR600RR	BS	6	14'45.351	52.039	2'16.937	
28	30	小池 裕次	赤い3輪車レーシングクラブ	Honda/CBR600RR	BS	6	14'48.345	55.033	2'25.866	
29	7	白井 直樹	Takeishi Technical Racing 鈴工 SETTES	Honda/CBR600RR	BS	6	14'48.654	55.342	2'26.220	
30	24	西山 純一	遠州屋	YAMAHA/YZF-R6	BS	6	14'49.525	56.213	2'26.174	
31	55	LIANG YUXI	MOTO WIN RACING	Honda/CBR600RR	BS	6	14'50.176	56.864	2'25.778	
32	3	高田 敦史	TeamA24-designstudio_shin&望月医院	Honda/CBR600RR	BS	6	14'51.015	57.703	2'26.689	
33	48	松井 理充	ラウンズ withファミリー歯科かりや	YAMAHA/YZF-R6	BS	6	14'51.977	58.665	2'27.103	
34	10	澤井 一志	InoueRacing&TopArt&遠州屋withTeamSAWA	YAMAHA/YZF-R6	BS	6	14'59.384	1'06.072	2'27.006	
35	39	藤井 周	のぼのぼレーシング+悪玉mini倶楽部	YAMAHA/YZF-R6	BS	6	15'00.057	1'06.745	2'26.946	
36	31	池田 健一	立秋モータース&RC甲子園グリッター	YAMAHA/YZF-R6	BS	6	15'01.165	1'07.853	2'26.958	
37	34	植田 健一	Teamマツナカ/KDC&YSP名古屋北/天白	YAMAHA/YZF-R6	BS	6	15'02.920	1'09.608	2'28.007	
38	36	三村 豊	Team36(有)多気鉄筋	Kawasaki/ZX-6R	BS	6	15'03.359	1'10.047	2'28.433	
39	28	石原 仁司	らいらく企画withRGNiWA&ライゾウ	Honda/CBR600RR	BS	6	15'12.225	1'18.913	2'28.456	
40	16	紙本 寛之	TEAM TECHNICA	YAMAHA/YZF-R6	BS	6	15'15.429	1'22.117	2'30.814	
*1	41	鎌谷 安浩	BLACKZONE & MOTOMATZ	YAMAHA/YZF-R6	BS	6	15'30.236	1'36.924	2'25.154	
***** 以下赤旗提示後、5分以内にピットレーンに戻ってこなかったライダー *****										
42	78	小林 玄太	ばくおん!!RPT長野&Teamマツナカ	YAMAHA/YZF-R6	BS	6	14'25.686	32.374	0.191	2'22.240
***** 以上完走 (規定周回数 4Laps) *****										
29	下谷 邦夫	悪玉mini倶楽部	YAMAHA/YZF-R6	BS					出走せず	

Fastest Lap

2'16.937 (2 / 6) 153.031 km/h 5 堀 純仁 / MORIWAKICLUB

Start Time :11:15'41 Finish Time :11:29'34

Entry :43 Start :42 Finish :42

MFJ国内競技規則 付則4 24-1-4 により、赤旗提示時刻：11:32'34 赤旗提示をもってレース終了とした。

鈴鹿サンデーロードレース特別規則書 27-4により順位を決定した。

*1 No.95は、ライドスルーペナルティ MFJ国内競技規則 付則4 18-4-10-1(ジャンプスタート)

GET-HOT賞、XPD賞、ジュベット賞は1位から3位が対象。

J-TRIPお助けリフター賞 No.72



<https://www.suzukacircuit.jp/sundayr/>

2026鈴鹿サンデーロードレースの公式リザルト・ポイントランキング等の各種詳細情報は
 鈴鹿サーキット公式webサイト専用ページにてご覧いただけます。

Series Sponsors



■インターST1000

昨シーズンをランキング2位・3位で終えた片平亮輔と中堀拓己が公式予選でタイムアタック合戦を展開。片平の2分12秒660がトップタイムとなった。決勝レースではその片平と2番グリッドからスタートした中堀が横並びの状態1コーナーへ。中堀がホールショットを奪うと、その2台は集団を抜け出すことに成功。中堀、片平はサイドbyサイドのバトルを展開しながら後続を引き離し続けたが、ジャンプスタートにより、中堀にライドスルーペナルティが出される。3周目の二輪専用シケインで片平が転倒。それ以外にも転倒したマシンがあったことにより、赤旗が出される。リスタート後も中堀がホールショットをゲット。それに片平が続く。片平がスプーンカーブでミスしたが、その片平が再び中堀に追いついてこれをパス。その2台はその後何度か順位を入れ替えたが、片平がポールtoウィンを決めた。



インターST1000決勝レースライブアーカイブ ※画像をクリックするとYouTubeライブに遷移します



インターST1000表彰式(優勝:片平亮輔、2位:中堀拓己、3位:野島由晶)

Series Sponsors





MFJ 公認 準国際競技会
鈴鹿サンデーロードレース第1戦
レースレポート(7)



インターST1000 決勝 レース

2026 / 4 / 26 / 15:05



正式結果表

No 32

Weather : Cloudy

Track : Dry

Full Course 2-Wheels(5,821m)

Pos	No	Rider	Team	Type	Tire	Lap	Total Time	Gap	Best Time	
1	19	片平 亮輔	MC Racing with SFR	Honda/CBR1000RR-R	DL	7	15'28.493		2'11.932	
2	26	中堀 拓己	Team PowerOneStop&大徳レーシング	Honda/CBR1000RRR	DL	7	15'33.327	4.834	2'12.227	
3	25	野島 由晶	Team38	Kawasaki/ZX-10R	DL	7	15'41.849	13.356	2'13.689	
4	48	吉原 匡徳	大徳レーシングwithBALZ&ADVANCE MC	Honda/CBR1000RR-R	DL	7	15'42.405	13.912	0.556	2'13.890
5	18	塚原 漢介	MOTO WIN RACING	Honda/CBR1000RR-R	DL	7	15'43.723	15.230	1.318	2'13.436
6	17	羽野 慎一	オートライフハノ+乱乱	Honda/CBR1000RR SP2	DL	7	15'46.055	17.562	2.332	2'14.030
7	44	林 祥由	TEAM TECHNICA	YAMAHA/YZF-R1	DL	7	16'00.466	31.973	14.411	2'15.410
8	45	西山 尚吾	Honda 緑陽会 熊本レーシング	Honda/CBR1000RR-R	DL	7	16'04.555	36.062	4.089	2'17.135
9	30	山極 光士	72 Project + AURA SPORTS	Honda/CBR1000RR-R	DL	7	16'04.841	36.348	0.286	2'15.974
10	78	岡田 寛正	HondaブルーヘルメットMSC熊本	Honda/CBR1000RR-R	DL	7	16'05.033	36.540	0.192	2'15.950
11	3	荒川 雅彦	YSP名古屋北 with Team マツナガ KDC	YAMAHA/YZF-R1	DL	7	16'05.317	36.824	0.284	2'17.006
12	73	澤村 俊紀	平成レーシング&不燃内装社	Honda/CBR1000RR-R	DL	7	16'07.342	38.849	2.025	2'17.397
13	7	福永 大輔	Out Run slick head	YAMAHA/YZF-R1	DL	7	16'07.649	39.156	0.307	2'16.810
14	61	本多 太一	スピードテックKBSwithJ-TRIP	YAMAHA/YZF-R1	DL	7	16'15.957	47.464	8.308	2'18.304
15	23	大須賀 俊晴	DOG HOUSE + FUCHS Silkolene	SUZUKI/GSX-R1000R	DL	7	16'16.564	48.071	0.607	2'18.299
16	11	中尾 泰三	Team MERCURY with 72Project	Honda/CBR1000RR	DL	7	16'23.142	54.649	6.578	2'17.999
17	77	濱野 力輝	TT45	YAMAHA/YZF-R1	DL	7	16'23.325	54.832	0.183	2'18.749
18	21	塩野 仁史	オハレーシングはエンヤ&KIT	Kawasaki/ZX-10R	DL	7	16'24.191	55.698	0.866	2'18.715
19	5	辻尾 裕司	立秋モーター&RC甲子園&ヘッドハンター	YAMAHA/YZF-R1	DL	7	16'33.262	1'04.769	9.071	2'20.529
20	53	山崎 清公	トリームハウス	YAMAHA/YZF-R1	DL	7	16'42.147	1'13.654	8.885	2'21.756
***** 以上チェッカー *****										
21	79	妹尾 顕太	Team PowerOneStop	YAMAHA/YZF-R1	DL	6	15'17.206	1Lap	1Lap	2'23.605
***** 以上完走 (規定周回数 5Laps) *****										
	16	高谷 純平	Team38	Kawasaki/ZX-10R	DL		出走せず			
	55	安達 勝紀	HIMEJI NICHIRIN RACING	YAMAHA/YZF-R1	DL		出走せず			
	72	大貫 貴彦	MC racing with neolaguna	Honda/CBR1000RR-R	DL		出走せず			

Fastest Lap

2'11.932 (3 / 7) 158.836 km/h 19 片平 亮輔 / MC Racing with SFR

Start Time :13:47'29 Finish Time :14:02'57

Entry :24 Start :21 Finish :21

MFJ国内競技規則付則4 24-1-2を適用し、再レースとした。(赤旗掲示時刻 13:22'02)
 公式通知No.9により、7周(3周減算)のレースとした。

GET-HOT賞、XPD賞、ジュベット賞は1位から3位が対象。
 J-TRIPお助けリフター賞 No.19



<https://www.suzukacircuit.jp/sundayr/>

2026鈴鹿サンデーロードレースの公式リザルト・ポイントランキング等の各種詳細情報は
 鈴鹿サーキット公式webサイト専用ページにてご覧いただけます。

Series Sponsors



■インターST600

公式予選では三上真矢がまず2分16秒328をマーク。三上は次のラップには2分15秒969を記録してタイムアップを果たすが、平城雄飛がそれを上回る2分14秒498をマークしてポールポジションを獲得。2分14秒755をマークした中村敬司がそれに続いた。決勝レースでは4番グリッドからスタートしたターナー健人が良い蹴り出しを見せる。そのターナー、平城、2番グリッドスタートの中村、3番グリッドスタートの三上の4台が後続を引き離してトップグループを形成。中村がその中で積極的な走りを披露する。平城がトップで3周目を終了。その4台は周回ごとに順位を入れ替える激しいバトルを展開する。中村が7周目のヘアピンで満を持してトップに。その後も4台はテールtoノーズの状態で行を続ける。平城がファイナルラップのシケイン進入で中村をパス。逆転で平城がトップチェッカーを受けた。



インターST600決勝レースライブアーカイブ ※画像をクリックするとYouTubeライブに遷移します



インターST600表彰式(優勝:平城雄飛、2位:中村敬司、3位:三上真矢)

Series Sponsors



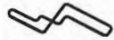


MFJ 公認 準国際競技会
鈴鹿サンデーロードレース第1戦
レースレポート(8)



インターST600 決勝 レース

2026 / 4 / 26 / 16:00



SUZUKA CIRCUIT

正式結果表

No 34

Weather : Cloudy

Track : Dry

Full Course 2-Wheels(5,821m)

Pos	No	Rider	Team	Type	Tire	Lap	Total Time	Gap	Best Time
1	5	平城 雄飛	FUN FACTORY & 立秋M + GLITTER	YAMAHA/YZF-R6	BS	10	22'37.470		2'14.790
2	4	中村 敬司	TTSspeedheartレーシングKEIZY38	Honda/CBR600RR	BS	10	22'37.549	0.079	2'15.073
3	48	三上 真矢	STRAIGHT ARROW with TECH-R	YAMAHA/YZF-R6	BS	10	22'38.385	0.915	2'14.938
4	3	ターナー 健人	Takeishi Technical Racing	Honda/CBR600RR	BS	10	22'38.472	1.002	2'14.958
5	30	森島 諒	SSRT Bahati&TECH-R	Honda/CBR600RR	BS	10	23'09.060	31.590	30.588
6	55	大中 真次	GreenSportsRT & WAKO'S+AZ Racing+ナリテン	YAMAHA/YZF-R6	BS	10	23'09.204	31.734	0.144
7	2	小野 雅治	磐田レーシングファミリー	YAMAHA/YZF-R6	BS	10	23'10.979	33.509	1.775
8	78	伊東 歩樹	Honda Blue Helmets MSC	Honda/CBR600RR	BS	10	23'11.948	34.478	0.969
9	93	田中 壮途	CHU CHULレーシング from TANAKA SPEED	YAMAHA/YZF-R6	BS	10	23'14.504	37.034	2.556
10	52	鈴木 慎吾	MOTO WIN RACING	Honda/CBR600RR	BS	10	23'14.729	37.259	0.225
11	8	川口 篤史	AIRWORKS GARAGE RT with モトラホ EJ	Honda/CBR600RR	BS	10	23'21.902	44.432	7.173
12	26	墨 拓斗	Team KOHSAKA	Honda/CBR600RR	BS	10	23'23.314	45.844	1.412
13	50	榎原 史典	モトキッズNAC・大塚ヘンキMOTOR ENGINEER	YAMAHA/YZF-R6	BS	10	23'27.233	49.763	3.919

***** 以上完走 (規定周回数 7Laps) *****

Fastest Lap

2'14.790 (10 / 10) 155.469 km/h 5 平城 雄飛 / FUN FACTORY & 立秋M + GLITTER

Start Time :14:35'34 Finish Time :14:58'11

Entry :13 Start :13 Finish :13

GET-HOT賞、XPD賞、ジュベット賞は1位から3位が対象。
 J-TRIPお助けリフター賞 No.5



<https://www.suzukacircuit.jp/sundayr/>

2026鈴鹿サンデーロードレースの公式リザルト・ポイントランキング等の各種詳細情報は
 鈴鹿サーキット公式webサイト専用ページにてご覧いただけます。

Series Sponsors



■ナショナルST1000

「全戦ポールtoウィンを飾りたい」と話していた白岩直樹が2分14秒194をマーク。これは2番手以降を5秒ほど引き離すベストタイム、そしてそれまでの記録を1秒以上も上回るコース記録タイムとなった。決勝レースでは3番グリッドからスタートした竹中淳雄が良いクラッチミートを披露してホールショットをゲット。それに白岩が続く。白岩はすぐに竹中をパスしてトップに立つと、竹中以降を引き離しにかかる。竹中も単独2番手に。そこから若干離れ、片岡亮太、古田浩、山口慎太郎、立秋幸治の4台が3番手グループを形成する。次第に片岡と古田が山口と立秋を引き離すことに成功。山口、立秋が5番手争いを展開する。白岩はオープニングラップで竹中をパスして以降、圧倒的なペースで走行。結局、白岩が2位の竹中以降に24秒748ものアドバンテージを築いてポールtoウィンを飾った。



ナショナルST1000決勝レースライブアーカイブ ※画像をクリックするとYouTubeライブに遷移します



ナショナルST1000表彰式(優勝:白岩直樹、2位:竹中淳雄、3位:片岡亮太)

Series Sponsors



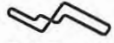


MFJ 公認 準国際競技会
鈴鹿サンデーロードレース第1戦
レースレポート(9)



ナショナルST1000 決勝 レース

2026 / 4 / 26 / 16:45



SUZUKA CIRCUIT

正式結果表

Full Course 2-Wheels(5,821m)

No.36

Weather : Cloudy

Track : Dry

Pos	No	Rider	Team	Type	Tire	Lap	Total Time	Gap	Best Time
1	12	白岩 直樹	浜松チームタイタン	SUZUKI/GSX-R1000R	DL	10	22'58.464		2'16.029
2	22	竹中 淳雄	Team MERCURY with 72Project	Honda/CBR1000RR-R	DL	10	23'23.212	24.748	24.748
3	34	片岡 亮太	平成レーシング&T2 FARAM with チームマツナガ	KDC YAMAHA/YZF-R1	DL	10	23'23.560	25.096	0.348
4	30	古田 浩	立秋モーターズRC甲子園YAMAHA&ゆめふわ	YAMAHA/YZF-R1	DL	10	23'23.615	25.151	0.055
5	8	立秋 幸治	立秋モーターズ&RC甲子園 グリッター	YAMAHA/YZF-R1	DL	10	23'50.147	51.683	26.532
6	61	飯島 高広	Team PowerOneStop	YAMAHA/YZF-R1	DL	10	23'52.107	53.643	1.960
7	86	秦 英之	立秋モーターズ&RC甲子園YAMAHA	YAMAHA/YZF-R1	DL	10	23'58.301	59.837	6.194
8	19	森田 昭雄	磐田レーシングファミリー	YAMAHA/YZF-R1	DL	10	24'05.655	1'07.191	7.354
9	56	伊藤 昭夫	MOTO WIN RACING	Honda/CBR1000RR-R	DL	10	24'05.976	1'07.512	0.321
10	10	齋藤 健太	DIYレーシングwithつなぐて	SUZUKI/GSX-R1000R	DL	10	24'06.877	1'08.413	0.901
11	87	築瀬 達朗	TeamマツナガKDC&ワイスラホ	YAMAHA/YZF-R1	DL	10	24'07.375	1'08.911	0.498
*1 12	89	山口 慎太郎	ニャンダコクラブワークス	Kawasaki/ZX10R	DL	10	24'25.367	1'26.903	17.992
13	44	橋本 義則	Team de"LIGHT	DUCATI/Panigale R	DL	10	24'29.281	1'30.817	3.914
14	91	柴田 剛	MOTOSTEP RT & のぼのばレーシング	SUZUKI/GSX-R1000R	DL	10	24'49.308	1'50.844	20.027
15	73	遠藤 卓也	putiHARC&meister with garage5	Honda/CBR1000RR-R	DL	10	24'55.755	1'57.291	6.447
16	17	古川 凜	TEAM FKWorks Hiroko	YAMAHA/YZF-R1	DL	10	25'04.022	2'05.558	8.267
17	64	溝口 裕史	Team de"LIGHT	DUCATI/Panigale V4	DL	10	25'25.334	2'26.870	21.312
18	94	大谷 大輔	DOG HOUSE	SUZUKI/GSX-R1000R	DL	9	23'09.730	1Lap	1Lap
***** 以上完走 (規定周回数 7Laps) *****									
	33	田辺 利治	オハ"マレーシング&KIT with(株)田辺電気	YAMAHA/YZF-R1	DL	3	8'36.056	7Laps	6Laps
	31	戸谷 健司	☆モトショップ岩井☆	SUZUKI/GSX-R1000	DL		スタート出来ず		
	47	中村 文崇	Niterra Gr 2 輪部	Honda/CBR1000RR-R	DL		スタート出来ず		

Fastest Lap

2'16.029 (6 / 10) 154.052 km/h 12 白岩 直樹 / 浜松チームタイタン

Start Time :15:30'57 Finish Time :15:53'55

Entry :21 Start :19 Finish :18

*1 No.89は、ライドスルーペナルティ MFJ国内競技規則 付則4 18-4-10-1(ジャンプスタート)

GET-HOT賞、XPD賞、ジュベット賞は1位から3位が対象。

J-TRIPお助けリフター賞 No.12



<https://www.suzukacircuit.jp/sundayr/>

2026鈴鹿サンデーロードレースの公式リザルト・ポイントランキング等の各種詳細情報は
 鈴鹿サーキット公式webサイト専用ページにてご覧いただけます。

Series Sponsors



Voice of Pick up Riders

この日、キラリと光ったライダーに問一答

-SUNDAY EDITION-

この日、キラリと光ったライダーに問一答
「Voice of Pick Up Rider」
鈴鹿サンデーロードレース、CBR250RR Dream Cupに
ステップアップし鈴鹿サンデーに初挑戦

高木 淳 選手
(Takeishi Technical Racing / Honda CBR250RR)



「Voice of Pick up Rider」のインタビュー動画が鈴鹿サーキット公式YouTubeチャンネルでご覧いただけるようになりました。ライダーたちのよりディープでリアルな表情と声を是非御覧ください ※画像をクリックするとYouTubeライブに遷移します

【ピックアップライダー／インタビュー（ダイジェスト版）】

Q:ファンランから転向、鈴鹿サンデーは今回が初参戦でした

「鈴鹿を走り始めた時は自分がどれだけチャレンジできるかわかりませんでした。ただ、タイムがだんだんと上ってきたり、ファンラン”に出たりするようになってからは次のステップとしてサンデーに参戦したいという気持ちが強くなりました」

Q:Over50ということですが、普段どのような練習をしていますか？

「私は50歳になってから鈴鹿を走るようになりました。フィジカルで劣るがためにバイクをコントロールできないということにはしたくないため、日頃からトレーニングを繰り返して身体を作ることを意識しています。また、休みの日にはできる限りスポーツ走行に参加し、スキルを高めるようにしています」

Q:今回、実際に参加してみているいかがでしたか？

「緊張したままでしたし、想像していた通りには全くことが進みませんでした。代表の武石伸也さんからアドバイスをいただき、一つ一つ課題を解決し、タイムに繋げていくことを意識していたのですが、決勝中にコースオフしました。しかし、そこで転倒することなく無事最後まで走り切ることができたので、次のレースに繋げることができるかなと考えています」

Q:今後のレースはどのように戦いますか？

「自分がイメージした通りのレースができるよう、一つ一つ課題をクリアしていくのみです」

Series Sponsors

